01　対象場所一覧

対象場所は既存点検表の 32 か所を維持する。32 は場所数であり器具個数ではない。器具個数は初回点検時に台帳へ記録する。

棟・階	対象場所
本館 1 階	多機能トイレ、男子便所、女子便所、ミニキッチン、レストラン男子便所、レストラン女子便所
本館 2 階	事務所横多機能トイレ、事務所横男子便所、事務所横女子便所、金融支援事務所湯沸室、小ホール横男子便所、小ホール横女子便所、湯沸室
本館 3 階	多機能トイレ、男子便所、女子便所、湯沸室
本館 4 階	セミナー室 4、多機能トイレ、男子便所、女子便所、湯沸室
本館 5 階	多機能トイレ、男子便所、女子便所、湯沸室
イベントホール 1 階	多機能トイレ、男子便所、女子便所、楽屋男子便所、楽屋女子便所
イベントホール 2 階	化粧室

02　器具別標準点検項目

器具・部位	点検内容	判定・処置
便器・便座	固定、ひび割れ・破損、便座作動、排水、漏れ	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
フラッシュバルブ	作動、止水、漏れ、取付	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
擬音装置	取付、表示、作動、電池状態	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
洗面器	固定、ひび割れ、水栓、排水、漏れ	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
水栓・自動水栓	作動、水量、漏れ、取付、センサー・電池	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
排水金具	取付、詰まり、漏れ	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
掃除用流し	陶器、固定、ひび割れ、水栓、排水	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
流し台	本体、固定、ひび割れ、水栓、排水	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
湯沸器	本体固定、作動、給排水接続部の漏れ。燃焼等の専門保守は別途	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止
目視可能配管	接続部、漏れ、腐食、支持状態	□良好 □調整済 □要注意 □要修理 □停止

03　場所別器具台帳

No.	棟・階・場所	便器等	洗面等	水栓等	その他	確認日
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						

04　費用区分

項目	定額	別途	備考
定期点検・通常調整	○	－	年２回
パッキン・電池・一般締結部品	○	－	通常保守範囲
故障受付・現地確認	○	－	通常時間帯の確認
水栓・フラッシュバルブ等本体交換	－	○	事前承認
便器・便座・温水洗浄便座等交換	－	○	事前承認
配管修理・専門的詰まり除去	－	○	範囲確認・見積
漏水時の緊急止水・安全措置	○	復旧工事は別途	緊急後に報告

05　点検・故障報告の必須項目

既存の過去指摘事項は現況保証とせず、初回点検で再確認する。公募条件として必要な作業範囲は本仕様書と本補足資料で特定する。

区分	記録項目
点検	日時、実施者、場所、器具、状態、調整、交換、不具合、写真、判定
漏水・故障	受付時刻、場所・器具、現象、止水・使用制限、原因、応急措置、修理案、復旧
引継ぎ	未是正、要注意、交換推奨、修理履歴、器具増減

06　器具別設備台帳

機器・部品・対象項目ごとに本票を複写して使用する。

項目	記入欄
場所 No.・棟階・場所	
器具番号・器具種別	
メーカー・型式	
止水位置	
電源・電池	
設置年	
写真番号	
交換履歴	
確認日・確認者	

07　点検完了集計報告書

項目	記入欄
点検日時・実施者	
対象場所数 32 か所	
点検完了場所数	
未完了場所・理由・予定	
器具総数	
点検済器具数	
未点検器具数・番号・理由・再点検日	
判定別器具数 良好／調整済／要注意／要修理／停止	
集計確認 場所数と器具数を別管理	
調整・交換・未是正・引継ぎ事項	

08　漏水 故障対応報告書

項目	記入欄
受付日時・連絡者	
対象場所・器具番号	
現象・被水範囲	
階下影響	
止水時刻・使用制限	
周知日時・対象・方法	
原因区分・調査結果	
応急復旧 内容・日時	
恒久修理 内容・予定・承認	
再開時刻・復旧確認者	
写真番号・未是正・引継ぎ	